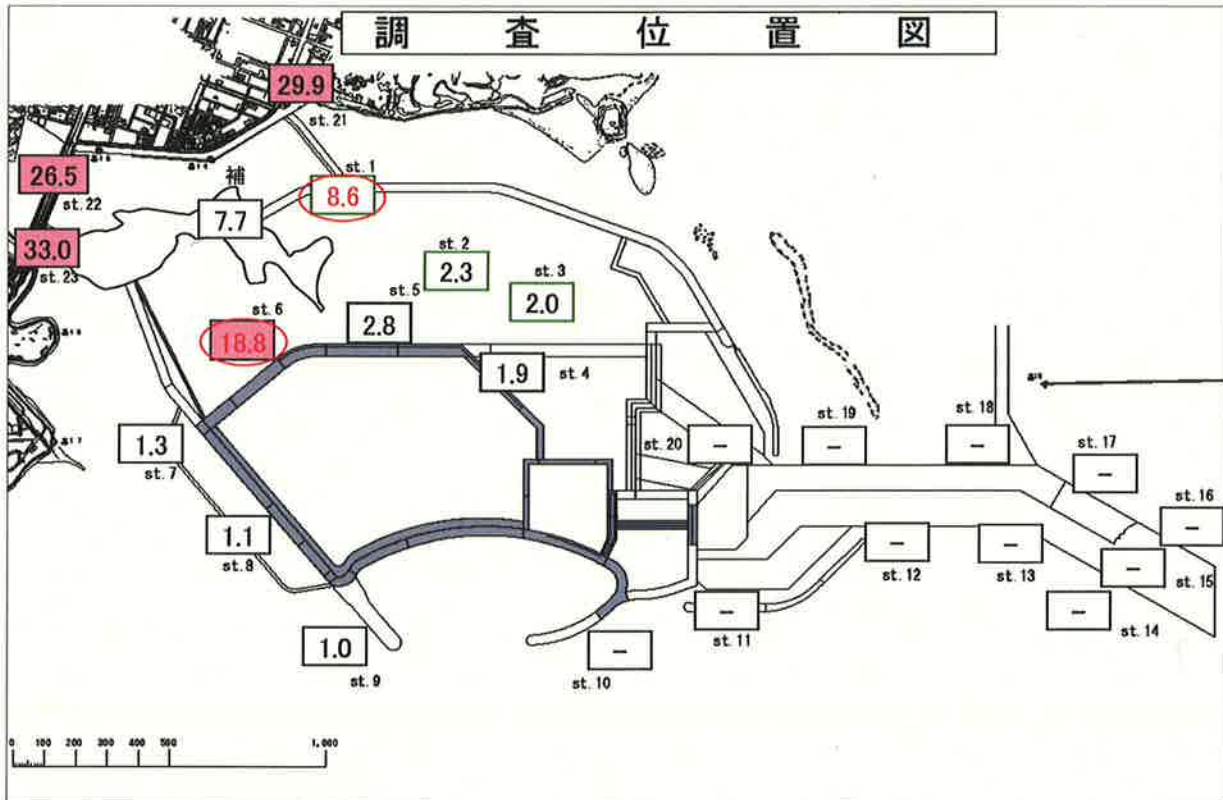


数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 21年 3月 9日 (月) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	曇～雨	NW	2～3	上げ潮	午後から激しい豪雨



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ・ニ中仕切工事	裏埋材・石材投入・均し
	D護岸工事	作業はなし
	C護岸工事	作業はなし
	泊地浚渫工事	浚渫作業

数値基準を超過した調査区域の状況

St.1及びSt.6付近において他の地点より塩分濃度が低かった。

評価

基準値を超過した地点付近の作業は陸上作業であり、海上工事は行われていなかった。
午後から強い豪雨があり、陸域から高い濁りが確認されていることから、この濁りが拡散し基準値を超過したものと考えられる。

なお、補足地点の深掘部では表層の濁度が15.0であった。(参考:中層3.8、下層2.9)